

カッターズキャンプ実施報告書

【趣 旨】 日常では味わうことのできない体験を通じて、自然を身近に体感させる。また、多くの人と共に生活する中で、積極性や思いやりの心を育て、新しい自分を発見できるようにする。

【主 催】 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立江田島青少年交流の家
青年ボランティアグループ「カッターズ」

【後 援】 広島県教育委員会，広島市教育委員会，呉市教育委員会，江田島市教育委員会

【期 日】 (1) 春キャンプ 平成27年 5月30日(土)～31日(日) (1泊2日)
(2) 夏キャンプ 平成27年 8月 8日(土)～11日(火) (3泊4日)
(3) 秋キャンプ 平成27年10月10日(土)～11日(日) (1泊2日)
(4) 冬キャンプ 平成27年12月23日(水)～25日(金) (2泊3日)

【会 場】 国立江田島青少年交流の家

【対 象】 小学校4年生から中学校3年生

【参加者数】 (1) 春キャンプ 45人
(2) 夏キャンプ 87人
(3) 秋キャンプ 60人
(4) 冬キャンプ 64人 延べ256人

【企画・運営のポイント】

- (1) 青年ボランティアグループ「カッターズ」が毎週ミーティングを行い、フォローアップセミナーにも参加して、準備を行う。また、フォローアップセミナーで学んだことを生かし、キャンプの企画・運営を行う。
- (2) 年4回開催し、当交流の家がもつ豊かな自然環境を生かし、季節を感じられるプログラムを組む。
- (3) 参加者の積極性や思いやりを引き出すために、できるだけ異学年で男女バランスの良いグループ構成にし、それぞれが協力して活動できるようなプログラムを計画する。
- (4) 参加者の興味を持てるように、開会セレモニーで始まり、多彩なプログラムを体験した後、閉会セレモニーでキャンプを締めくくるというストーリー性のあるキャンプ構成にする。

【活動の実際】

(1) 春キャンプ
平成27年5月30日(土)～31日(日) (1泊2日)

5月30日(土)	5月31日(日)
・開会セレモニー ・レクリエーション ・スポーツ ・野外炊事	・早朝登山 ・オリエンテーリング ・閉会セレモニー

- ・ 開会セレモニーでは、初めて参加した子も自己紹介やゲームを通して、すぐに打ち解け、班のメンバーを中心に仲良くなっていた。スタッフの中にも、初めて子供たちと接する者がいたが、皆気さくに接し、明るい雰囲気をつくることができていた。
- ・ 1日目に行われたレクリエーションでは名前を覚えることができるようなゲームを用意し、楽しみながら友だちの名前を覚えたり、話しかけたりできるように工夫した。



開会セレモニー



早朝登山



オリエンテーリング

(2) 夏キャンプ

平成27年8月8日(土)～11日(火) (3泊4日)

8月8日(土)	8月9日(日)	8月10日(月)	8月11日(火)
<ul style="list-style-type: none"> ・開会セレモニー ・レクリエーション ・スポーツ ・野外炊事 	<ul style="list-style-type: none"> ・海水浴 ・野外炊事 ・ナイトウォーク 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ ・バーベキュー ・クラフト ・おまつり ・キャンプファイアー 	<ul style="list-style-type: none"> ・野外炊事 ・閉会セレモニー① ・閉会セレモニー②

- ・ 気温が上がることが予想されたので、プログラムとプログラムの間に長めの休憩を取るようにした。特に午後のプログラムは早めに切り上げるなどして体調面に配慮した。その結果、体調不良を訴える者もほとんどなく、全員無事にキャンプを終了することができた。
- ・ 3泊4日という長い間だったが、子供たちがスポーツや野外炊事などのプログラムに対しても一生懸命に取り組んでいる様子を見ることができた。スタッフは子どもたちが積極的にプログラムに取り組めるよう配慮し、なるべく班の子どもたち同士で協力し活動を展開できるようなプログラム作りを心掛けた。



レクリエーション



スポーツ



クラフト

(3) 秋キャンプ

平成27年10月10日(土)～11日(日) (1泊2日)

10月10日(土)	10月11日(日)
<ul style="list-style-type: none"> ・開会セレモニー ・運動会 ・野外炊事 	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーリング ・閉会セレモニー

- ・ 秋を身近に感じられるプログラムになるよう心がけた。野外炊事では、秋を感じられるように、さつま芋を使ったメニューにした。
- ・ 2日目のオリエンテーリングでは、コースを回る中で、落ち葉やどんぐり、枝などを拾

ってくる参加者が多く，秋を感じている様子うかがえた。



運動会



野外炊事



朝のつどい

(4) 冬キャンプ

平成27年12月23日(水)～25日(金) (2泊3日)

12月23日(水)	12月24日(木)	12月25日(金)
<ul style="list-style-type: none"> ・開会セレモニー ・レクリエーション ・スポーツ ・クラフト ・ナイトトレジャーハンティング 	<ul style="list-style-type: none"> ・野外炊事 ・サイクリング ・登山 ・キャンドルのつどい 	<ul style="list-style-type: none"> ・野外炊事 ・閉会セレモニー① ・閉会セレモニー②

- ・ クリスマスを意識したプログラムにした。キャンプの中でクリスマスの歌を歌ったり，クリスマスイメージさせるようなゲームをしたり，キャンドルのつどいをしたりして，雰囲気づくりをした。寒さに負けない明るい笑顔がたくさん見られた。
- ・ 季節柄、健康観察や検温をこまめに行い、子どもの体調管理に気を付けた。また、食事前の手洗い・うがいや消毒など徹底して行った。



サイクリング



キャンドルのつどい



参加者を見送るスタッフ

【成果】

- (1) 事前のミーティングやフォローアップセミナーを通して，プログラムや参加者に対する共通理解が深まり，キャンプに十分備えることができた。
- (2) オリエンテーリング，海水浴，登山，キャンドルのつどいなど，当交流の家の季節に合った活動プログラムを取り入れたことで，参加者の興味をひき，自然を十分味わうことができた。また，各プログラムに対する参加者の満足度も各キャンプで高かった。
- (3) 異学年の仲間と寝食をともにし，新しい友達を得たことで，参加者には，互いを思いやり，積極的に活動しようとする態度が育った。また，スタッフの人数が多く，参加者をしっかりと見守ることができたことも，それらの態度の育成につながった。
- (4) ストーリー性のあるキャンプ構成により，参加者は楽しみながらスムーズに人間関係をつくることができた。また，スタッフが，参加者と年齢が近かったり，参加者にリピーターが多かったりするため，親近感をもってキャンプの雰囲気をすぐにつくることができ，感動をもってキャンプを終了することができた。

【今後の課題】

- (1) カッターズの意見を尊重しつつ，事業の目的も達成するために，職員の指導・助言が必要な場面がある。今後も，互いの意思を確認し，信頼関係を継続するために，担当が積極的にスタッフ

ミーティングに出席する。

- (2) 保護者アンケートでは、キャンプを通して積極性や自主性が出てきたとはあまり思わない、という意見が複数あり、グループ内で人間関係がうまくいかなかった例も挙げられていた。参加者を目の前にした時の実際の指導について、事前にセミナーを持つなど、カッターズと一緒に対応を考えていく。